

平成23年度 実施メニュー実施結果表

取組名	学校林を活用した体験林業の実施(継続)
流域名	富士川上流
実施箇所及び実施日	甲府市和田国有林1林班、十二天国有林3林班及び板垣国有林31林班、平成23年6月～11月
取組の背景及び必要性	分収造林(学校林)契約している箇所に平成13年度から森林環境教育の場として活用できるように「遊々の森」協定を締結し、学校林運営委員会を立ち上げ、活動エリアの整備をするとともに、学校の総合的な学習時間を利用して学校林及び遊々の森において、森林環境教育や体験林業等を実施している。
取組の内容	<p>甲府市立相川小学校では、5年生82名が秘密基地作り、ネイチャーゲーム、間伐体験を実施。4年生77名がネイチャーゲームを実施。3年生68名が学校林探検や小物作りに挑戦した。</p> <p>甲府市立里垣小学校では、5年生名が学校林探索、記念植樹体験、植物観察、体験林業、ネイチャーゲーム等を体験。</p> <p>甲府市立北中学校では、1年生111名が自然学習としてネイチャーゲーム、ハイキング、俳画作り、野鳥の巣箱かけ、下刈体験を実施した。2年生127名は、きのこ圃場整備、ほだ木運び、キーホルダー作り、きのこ圃場整備、間伐体験を実施した。</p>
国有林担当部局・役割	山梨森林管理事務所 企画の助言・体験林業等の講師
連携協働相手先・役割	山梨県・甲府市・公益法人オイスカ山梨・PTA・大学の教授 企画の助言・体験林業等の講師

【参考資料】

取組名 学校林を活用した体験林業の実施（継続）

相川小 5年

うまく切れるかな！



間伐体験

里垣小 5年

これはなにかな？



植物観察会

北中 1・2年生



森の話を聞く

平成23年度 実施メニュー実施結果表

取組名	里山的広葉樹林の活用(継続)
流域名	富士川上流
実施箇所及び実施日	山梨県甲府市 和田国有林 1林班 (自然休養林内)
取組の背景及び必要性	第3次アクションプログラム査定の際に把握した流域からの要望に応え、森林整備した里山的広葉樹林を活用し、学校等を対象に森林環境教育を実施する。
取組の内容	<p>1 国有林に対する流域住民の里山的広葉樹林の造成要望に応えるため、マツクイムシ被害地の一区画を整備し、侵入した広葉樹の保育のための刈出し及びアカマツ等危険木の処理を実施した。</p> <p>2 里山的広葉樹林のエリアを相川小の基地作り等のフィールドとして活用した。</p>
国有林担当部局・役割	山梨森林管理事務所 企画の助言、現地指導
連携協働相手先・役割	相川小学校・山梨県・甲府市・公益法人オイスカ山梨県支部 企画の助言・現地指導

【 参 考 資 料 】

取 組 名	里山的広葉樹林の活用(継続)
-------	----------------



基地づくり

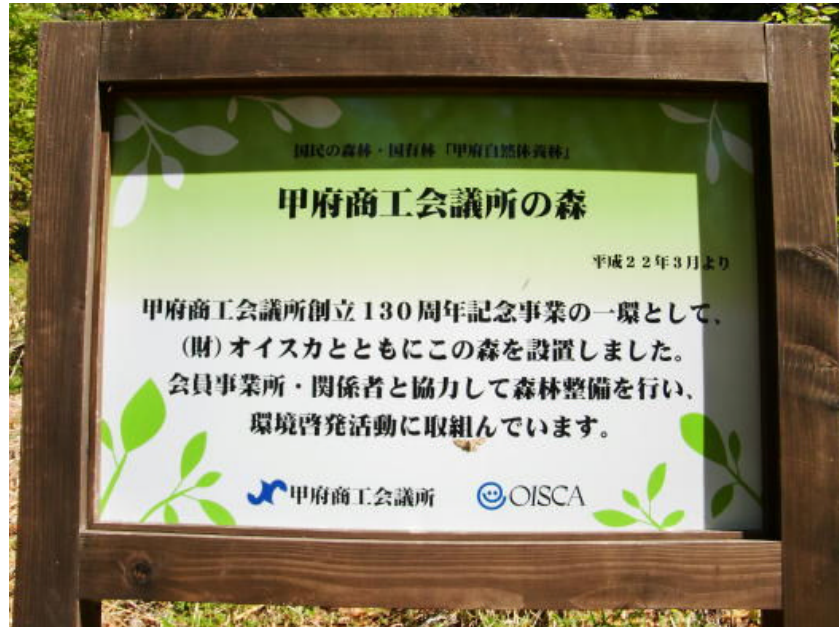
## 平成23年度 実施メニュー実施結果表

取組名	企業等の森林整備活動の推進(継続)
流域名	富士川上流
実施箇所及び実施日	山梨県甲府市下積翠寺町 大日影国有林 23林班 平成23年4月・6月・9月
取組の背景及び必要性	地球環境保護に対し関心が高く、環境貢献事業として森林整備・保全活動に参加を希望していた「甲府商工会議所・財団法人オイスカ山梨県支部」とふれあいの森の協定を締結した。
取組の内容	「甲府商工会議所の森」として平成22年3月に協定を締結し、甲府商工会議所・公益財団法人オイスカ山梨県支部の会員(約16名)で森林整備(捕植)を実施した。
国有林担当部局・役割	山梨森林管理事務所 森林整備・保全活動の企画助言及び技術支援
連携協働相手先・役割	甲府商工会議所・公益財団法人オイスカ山梨県支部 体験林業の企画及び参加者の募集

【 参 考 資 料 】

取 組 名 企業等の森林整備活動の推進(継続)

看 板



補 植 風 景

